

## 【視察研修】防災体験と大谷石から学ぶ災害への備え

10月24日（金）、栃木県方面への視察研修を実施しました。今回の視察先は「栃木県防災館」と「大谷資料館」の2か所で、7名が参加しました。

まず訪れた栃木県防災館では、台風や地震、大雨、火災による煙体験など、実際の災害を模擬的に体験できる施設を見学しました。体験を通して、自然災害の恐ろしさや、日頃からの防災意識の大切さを改めて実感することができました。

続いて訪れた大谷資料館では、広さ約2万平方メートル、深さ約30メートルに及ぶ巨大な大谷石採掘場を見学しました。ガイドの方の説明によると、採掘場では過去に何度か地震を経験しているものの、震度5程度の地震でも揺れをほとんど感じなかつたとのことでした。このことから、大谷石の採掘場が位置する岩盤の強固さや、大谷石そのものの耐火性の高さなど、災害に対する強さを学ぶことができました。



防災館の前での集合写真



大風体験！風速30mを体験中



昼食は宇都宮餃子「さつき」です



3種類の餃子と地元の味が楽しめた「華厳御前」



大谷資料館の前での集合写真  
※晴天の一日でした！



広大な大谷資料館内部(館内は年平均8度だそうです)